

## 会社概要

商号： 新潟原動機株式会社 NIIGATA POWER SYSTEMS CO., LTD.  
 設立： 2003年2月3日(平成15年)  
 沿革： 1910年(明治43年) 株式会社新潟鐵工所創立  
         1919年(大正8年) 日本初の舶用ディーゼルエンジンを開発  
         2003年(平成15年) IHグループとして原動機事業を継承  
 本社所在地： 東京都中央区八重洲2-9-7  
 資本： 資本金 30億円  
 社長： 馬場 五郎  
 従業員数： 972名  
 工場数： 4工場 (太田、新潟内燃機、新潟鋳造、新潟ガスタービン)  
 支店・営業所： 16ヶ所  
 海外事務所現地法人： 4ヶ所 (中国、オランダ、シンガポール、フィリピン)  
 関係会社： ニコ精密機器株式会社  
 業績： 売上高 680億円



## 会社概要

主な製品：

下記製品の製造、据付、販売及びメンテナンスを主な事業としています。

(1) ディーゼル機関

船用：4サイクル 90～21,800kW 漁船、客船、貨物船、高速艇、作業船、  
その他各種船舶用主機及び補機、遠隔操縦装置、機関監視装置

陸用：4サイクル 132～21,800kW 発電用、ポンプ用、コンプレッサー用、  
その他一般動力用機関、機関監視装置

車両用：ディーゼルカー用、ディーゼル機関車用、産業車両用

(2) ガス機関 ガス機関及びデュアルフルーチャー機関発電装置

(3) ガスタービン機関 200～10,000kW 発電用、ポンプ用

(4) Z型推進装置(略称-Zペラ) タグボート・サプライボート用

(5) 精密部品 ガイスリンガー継手及びダンパ、燃料噴射ポンプ、燃料弁

(6) 鋳造品 内燃機関及び産業機械用の鋳鉄品・特殊鋳鉄品(ノジュラ、バーミキュラ、耐熱鋳物など)



船用ディーゼルエンジン  
17HX



船用ディーゼルエンジン  
28AHX



ガスエンジン  
AG シリーズ



Z型推進装置(Zペラ)



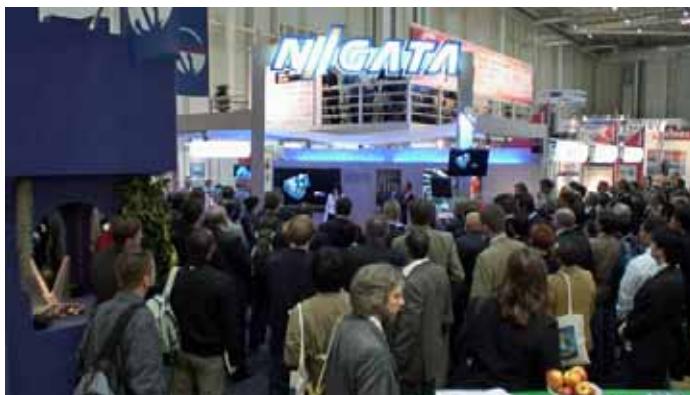
燃料噴射弁  
燃料噴射  
ポンプ



ガスタービン  
CNT-500ERA

## 2008 年度の主な動き

- 2008 年 6 月 ニコ精密機器で燃料噴射装置の増産対応として、専用プランジャバレル製造ラインを導入し、稼動開始しました。
- 2008 年 8 月 船用生産設備の増産投資計画を発表しました。
- 2008 年 10 月 新型中速ディーゼルエンジン 28AHX を開発、展示会で発表しました。
- 2008 年 10 月 ZP 生産 3000 台達成しました。
- 2008 年 10 月 インドネシアの現地法人 PT.NISDEMI が解散しました。
- 2009 年 3 月 ニコ精密機器で燃料噴射ポンプの生産 10 万台を達成しました。



ドイツで開催されたSMMハンブルク展での 28AHX 披露式の様子



28AHX 模型

## 環境への取組みの経緯

- 2001 年 2 月 (株)新潟鐵工所 新潟内燃機工場第一回環境改善委員会  
2003 年新潟原動機発足後も活動を継続
- 2003 年 10 月 全部門 ISO9001 統合拡大審査認証取得
- 2004 年 4 月 全部門 ISO14001 拡大審査認証取得
- 2004 年 10 月 環境報告書創刊ワーキンググループ発足
- 2005 年 4 月 新潟地区廃棄物削減委員会発足
- 2006 年 7 月 環境報告書創刊
- 2006 年 12 月 第 2 種エネルギー管理指定工場（太田・新潟鋳造）による省エネ委員会発足
- 2007 年 7 月 環境報告書第 2 号発行
- 2007 年 8 月 新潟内燃機工場が第 2 種エネルギー管理指定工場に指定
- 2008 年 4 月 環境小委員会で各工場のゼロエミ活動について審議